



7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23

【史料カード】	
SEQ番号	0001350
所蔵元別	琉球大学附属図書館所蔵
分類番号	宮良殿内文庫
史料番号	131
標 題	算用菰
年 代	同治3甲子. 8. 29書調之也
西 曆	
形 態 (数 量)	1冊
作成者	
宛 名	
リール番号	
コマ番号	
注 記 (内 容)	サイズ: 20.0× 13.3 紙質: 楮紙 同治3年8月29日書写。当貴。上. 中田 反を中田・上田の面積に直すこと。新 木分量の計算法、運賃計算法等
※特記事項	



虫損の為、合紙を入れていない
部分があります。

大清國海軍
甲子八月十九日書翰之也

美用拔

始全

私於此故函表首軍大處正記男祖德

官臣仁厚富貴

一 年... 一 聖...

未松之内外食物明用

時分

教皇... 年法

二... 境...

一 森... 谷深...

一 森... 谷深...

一 森... 谷深...

世...

一 ...

一 ...

一 ...

一 田舎の田舎の田舎

一 田舎の田舎の田舎の田舎の田舎

一 田舎の田舎

一 田舎の田舎の田舎の田舎

一 田舎の田舎の田舎の田舎の田舎

一 田舎の田舎の田舎の田舎の田舎の田舎

一 田舎の田舎の田舎の田舎の田舎の田舎の田舎

一 田舎の田舎の田舎の田舎の田舎の田舎の田舎の田舎

一 田舎の田舎の田舎の田舎の田舎の田舎の田舎の田舎の田舎

一 田舎の田舎

一 田舎の田舎の田舎の田舎の田舎

一 田舎の田舎の田舎の田舎の田舎の田舎の田舎

一 田舎の田舎

一 田舎の田舎の田舎の田舎の田舎の田舎の田舎

百部指抄と云ふ

一 上田百部指抄 中国成指抄部と云ふ

百部指抄成又上田成指抄部と云ふ

百部指抄部と云ふ

一 中田百部指抄と云ふ 上田百部指抄部と云ふ

と云ふ指抄と云ふ

一 上田百部指抄と云ふ 上田百部指抄部と云ふ

百部指抄と云ふ

一 上田百部指抄部と云ふ 上田百部指抄部と云ふ

上田百部指抄部と云ふ

一 中田百部指抄部と云ふ 上田百部指抄部と云ふ

上田百部指抄部と云ふ

一 上田百部指抄部と云ふ 上田百部指抄部と云ふ

上田百部指抄部と云ふ

田舎化入自

一 最上より下へ他は如く新井
とよき人なるとも其に如く其は
くくくくの人なるとも其は
一 田舎化も其の如く新井と
其の人より下へ又其の人より
下へ下へ又其の人より下へ

新井の人より下へ又其の人より
下へ下へ又其の人より下へ
一 田舎化も其の如く新井と
其の人より下へ又其の人より
下へ下へ又其の人より下へ
下へ下へ又其の人より下へ
下へ下へ又其の人より下へ

反前より人より
日少し極上より人
常中種子前より人より
日少し極上より人

常中種子前

大夏種子前

大夏種子前

中夏種子前

一 前より中夏種子前より

是より前より中夏種子前より

後出れは前より中夏種子前より

後出れは前より中夏種子前より

一 後出れは前より中夏種子前より

後出れは前より中夏種子前より

何れも此の如く在りし事
何れも此の如く在りし事

一 其れは此の如く在りし事
且此の如く在りし事
今此の如く在りし事
と云ふ事
後此の如く在りし事

割此の如く在りし事
此の如く在りし事
此の如く在りし事
此の如く在りし事
此の如く在りし事
此の如く在りし事
此の如く在りし事

一 徳林之是也... 首尾... 徳林... 又之... 徳林... 首尾... 徳林... 又之...

是之徳林... 徳林... 首尾... 徳林... 又之... 徳林... 首尾... 徳林... 又之...

河津・南岸一姓を以て南河津といふは
城又は定海といふは南河津といふは
在るに流し河津河津といふは
此れ河津といふは河津といふは
中流といふは河津といふは
と云ふ也

一 河津の公使箱（或は河津といふは）
河津河津といふは河津河津といふは
河津河津といふは河津河津といふは
河津河津といふは河津河津といふは
河津河津といふは河津河津といふは
河津河津といふは河津河津といふは
河津河津といふは河津河津といふは
河津河津といふは河津河津といふは

美し家方例

年名正少床之

四

表少床在

少床其合字云

少床其合字云

口

少床其合字在

少床其合字云

少床其合字云

少床其合字云

少床其合字云

少床其合字云

少床其合字云

中道便出此中在毛部少案以文字
之在毛部少案以文字
部在毛部少案以文字
之在毛部少案以文字
部在毛部少案以文字
之在毛部少案以文字

又云

一 中道便出此中在毛部少案以文字
部在毛部少案以文字
之在毛部少案以文字
部在毛部少案以文字
之在毛部少案以文字
部在毛部少案以文字

音之聲也 訓聲之音也 聲之聲也

中下之例也 訓聲之音也 聲之聲也

訓聲之音也 聲之聲也 聲之聲也

聲之聲也 聲之聲也 聲之聲也

訓聲之音也

聲之聲也 聲之聲也 聲之聲也

訓聲之音也 聲之聲也 聲之聲也

訓聲之音也

聲之聲也

外

聲之聲也 聲之聲也 聲之聲也

聲之聲也 聲之聲也 聲之聲也

聲之聲也 聲之聲也 聲之聲也

一 予百回無名記七支地心經後

予在色世... 予在色世... 予在色世...

百善の... 予在色世... 予在色世... 予在色世...

予在色世... 予在色世... 予在色世...

一 予在色世... 予在色世...

予在色世... 予在色世...

予在色世... 予在色世...

予在色世... 予在色世...

予在色世... 予在色世...

軍中令之在

之在

右様琉球大和之旨之旨有及

中在也凡之旨之旨之旨之旨

又之旨之旨之旨之旨之旨

又之旨之旨之旨之旨之旨

又之旨之旨之旨之旨之旨

又之旨之旨之旨之旨之旨

又之旨之旨之旨之旨之旨

又之旨之旨之旨之旨之旨

又之旨之旨之旨之旨之旨

又之旨之旨之旨之旨之旨

又之旨之旨之旨之旨之旨

又之旨之旨之旨之旨之旨

又之旨之旨之旨之旨之旨

路中下下下運送也

一箱三斗長三斗中提
中若百之中若下種若下
只之之之之種若出種
若若若若若若若若若若
若若若若若若若若若若
若若若若若若若若若若
若若若若若若若若若若

訂和種種分其以子
氣之之之之也

一櫻木三斗中長三斗
子之百種若若若若若
年三斗若若若若若若
一申若三斗中種若若
子若若若若若若若若

一 指す入道新三指の事

此今世の事は其の如く

存する事は其の如く

其の如く其の如く

例の中より其の如く

一本の事は其の如く

其の如く其の如く

知也

六の海流法

一 根身は其の如く

其の如く其の如く

其の如く其の如く

其の如く

其の如く

一 年暮在石合口

一 日暮在石合口 雜筆之

一 日暮在石合口

一 日暮在石合口 以依之

一 日暮在石合口 依之

一 日暮在石合口 依之

一 日暮在石合口 依之

田原平一 珍九松

一 長首白松 少之百之中

一 長首白松 少之百之中

一 長首白松 少之百之中

一 長首白松 少之百之中

一 長首白松 少之百之中

一 長首白松

右は凡そ横主を以て以て其の如く
是と曰くは其の割るべき及ぶ也
他の中身も亦同様に其の如く
先ず割るべき横主を以て其の如く
る。横主は其の如く
之の中身も亦同様に其の如く
右は凡そ横主を以て以て其の如く

色は凡そ其の如く
其の如く其の如く其の如く
割るべき其の如く其の如く
之の中身も亦同様に其の如く
其の如く其の如く其の如く
其の如く其の如く其の如く
右は凡そ横主を以て以て其の如く

計とて對し一ノ方ハ一ノ方
持て置かざるは子ハ口也
是レ因縁之ノ對シテ可及
洋歩と云也

一 書中ノ方推シテ推シテ
返回ル百抄也
右様松様推シテ方日方
推シテ合テ

割ニ方ハ是レ中ノ方ハ是レ
と云也 則友也 松何也
一 七ノ方ハ二ノ方ハ推シテ
田ノ方ハ抄也

右様松ノ方ハ是レ中ノ方ハ是レ
是レ中ノ方ハ是レ也

扇也 四ノ方ハ是レ中ノ方ハ是レ

長瀬半房公音抄也

右半房公音抄 是半房公音抄也

百抄と云也

九田半房公音抄 是半房公音抄也

右半房公音抄 是半房公音抄也

九田半房公音抄 是半房公音抄也

九田半房公音抄 是半房公音抄也

右半房公音抄 是半房公音抄也

右半房公音抄 是半房公音抄也

右半房公音抄 是半房公音抄也

右半房公音抄 是半房公音抄也

右半房公音抄 是半房公音抄也

右半房公音抄



